

目次

[概要](#)

[TANDBERG Codian 製品で流れるマルチキャスト](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. TANDBERG Codian 製品で流れるマルチキャスト

A. Codian MCU および IP VCR はリモートコンピュータに会議メディアを (オーディオおよびビデオ) 送信 することを含む流出をサポートし、会議を視聴し、受信することをユーザを許可します。メディアはちょうど 1 方向でフローします、従って実際に流出によって会議に貢献することは可能性のあるではないです。

マルチキャスト流出はストリームごとの複数のクライアントがある場合があります。ストリームはネットワークデバイスによって使用できるように (スイッチおよびルータ) 要求に応じてされます。ビューアのエクスペリエンスは多くのビューアが同じマルチキャスト セッションを定期講読できるのでユニークではないです。ビューアにクリップをしかし追求するオプションがありません。

注 Codian 製品のマルチキャスト モードで流れるのに Windows Media Player を使用できません。

この技術情報 discusses:

- [Codian MCU で流れるマルチキャストの設定](#)
- [Codian IP VCR で流れるマルチキャストの設定](#)
- [マルチキャスト流出のメモ](#)
- [問題を流すマルチキャストのトラブルシューティング](#)

Codian MCU で流れるマルチキャストの設定

1. **設定に > 行きま流れます。**
2. オンライン ヘルプを使用して一般、コーデックおよびビットレート選択フィールド完了して下さい。
3. マルチキャスト 送信する IPアドレス範囲に関しては必要なマルチキャスト アドレス 範囲を入力して下さい。有効なマルチキャスト アドレスは 224.0.0.0 と 239.255.255.255 の間にあります。注 選択された範囲はネットワークで使用中の他のどのマルチキャスト アドレス範囲とも競合してはなりません。それ以上の考慮事項は公衆インターネットにマルチキャストしたい場合適用します。これについての更に詳しい情報についてはネットワーク管理者に連絡して下さい。
4. メディア送信する ポート番号 範囲に関しては、ポート範囲を入力して下さい。有効なポー

ト番号は 1 と 65535 の間にあります。ポート範囲を割り当てる前にネットワーク管理者とチェックして下さい。注 選択された IP/範囲ポート番号はアドレスおよびポート番号の 2 つの固有の組合せを各会議に提供するか、または記録マルチキャストしたい住むために十分に大きいはずです。

5. **変更**を『Apply』をクリックして下さい。
6. マルチキャストしたい各会議に関しては、その会議と流出のための**設定 ページ**に、選択し、マルチキャストかユニキャストをマルチキャストします行って下さい。
7. 会議を流した場合、進む Show クリックしまオプションを流します。それから使用するために流出比率を選択すれば選択するためにマルチキャストを好んで下さい。

[>上](#)

Codian IP VCR で流れるマルチキャストの設定

1. **設定 > 記録**に行ってください。
2. 記録物設定、なぜならマルチキャスト 送信する IPアドレス範囲に必要なマルチキャスト アドレス 範囲を入力して下さい。有効なマルチキャスト アドレスは 224.0.0.0 と 239.255.255.255 の間にあります。注 選択された範囲はネットワークで使用中の他のどのマルチキャスト アドレス 範囲とも競合してはなりません。それ以上の考慮事項は公衆インターネットにマルチキャストしたい場合適用します。これについての更に詳しい情報についてはネットワーク管理者に連絡して下さい。
3. マルチキャスト 送信する ポート番号 範囲に関してはポート範囲を入力して下さい。有効なポート番号は 1 と 65535 の間にあります。ポート範囲を割り当てる前にネットワーク管理者とチェックして下さい。注 選択された IP/範囲ポート番号はアドレスおよびポート番号の 2 つの固有の組合せを各会議に提供するか、または記録マルチキャストしたい住むために十分に大きいはずです。
4. 許可されるプレイヤーを選択して下さい: QuickTime および RealPlayer のどちらかまたは両方。
5. ストリーミング メディア設定では、オンライン ヘルプを使用してフィールドに入力して下さい。特に 2 つの流出記録ビデオビットレート オプションを設定し、2 つのマルチキャスト チェックボックスをチェックして下さい。(これらの設定はこの IP VCR のすべての記録物を流すために使用されます。)

[>上](#)

マルチキャスト流出のメモ

注 1: マルチキャスト ストリームはユニットのデフォルト ゲートウェイで設定されたポートを通して送信されます。これは**ネットワーク > ルーティング**に行くことによって変更することができ、追加してマルチキャストの全体または一部ののためのルートテーブルのエントリは及びます。マルチキャスト ストリームはルーティング テーブルへの変更のために (**設定実施されるために >** または**設定 > 記録**のユニットで**流れます**流れるマルチキャストを**ディセーブル**にし、再び有効にすることによって) 再起動する必要があります。

注 2: 妥協しないでマルチキャストを使用するネットワーク帯域幅を必要としますわかっているマルチキャストであるネットワークインフラストラクチャを; すなわち、サポート IGMP。ネットワークが IGMP をサポートしない場合、マルチキャスト ストリームはサブネットを渡ってルータによって転送されないことをためにあふれ。

注 3: マルチキャスト ビューアは最初にいくつかの秒にわたるブロックの完全な 画像に造り上げる黒い画面を見ることに注意します。これはマルチキャスト ストリームを表示し始めるときビデオ keyframes がクライアントに送信 されないという理由によります。H.263 を使用するとき

、keyframes は定期的に送信されます。接続するとすぐユニットが個々のユニキャストビューアに気づき、それらに keyframes を送信できるのでユニキャストビューアにこの問題がありません。特定のストリームの keyframe を送信するためにユニットを強制するために対応した会議にユニキャストクライアントを接続するか、または記録住むことができます。これは keyframe をすべてのユニキャストに送信します、ビデオ問題を訂正するそのストリームを視聴するビューアをマルチキャストするためにマルチキャストビューアは見ています。

注 4：Windows Media Player はマルチキャストストリームのためにサポートされません。

注 5：高い定義ビデオキャプチャオプションを使用する場合流出のための結果があります。詳細についてはオンラインヘルプを参照してください。

[> 上](#)

問題を流すマルチキャストのトラブルシューティング

時 PC に流れるマルチキャストピクチャの遅延が生じることがあります。ピクチャが 3 から 5 秒に形成することは全く正常です。これは新しいビューアが視聴し始めたらユニットが知っていることをできないので keyframes がマルチキャストを用いる最初の接続で送信されないという理由によります。従って、ピクチャは次第に造り上げます。

[> 上](#)

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)